

**【重要】** パートナー団体登録をされる前に、下記ご利用規約をよくお読みください。

この利用規約は、当社が本サイト上で提供する全てのサービス(以下「本サービス」)における利用条件を定めるものです。パートナー団体登録のみなさまは、本規約に従い本サービスをご利用いただきます。

#### 第1条 (パートナー団体)

1. 「パートナー団体」とは、当社が定める手続に従い本規約に同意の上、当社が運営するコミュニティサイト「ママノユメ」に登録する団体をいいます。
2. 「パートナー団体情報」とは、パートナー団体が当社に開示したパートナー団体の属性に関する情報およびパートナー団体の取引に関する履歴等の情報をいいます。
3. 本規約は、全てのパートナー団体に適用され、登録手続時および登録後にお守りいただく規約です。

#### 第2条 (登録)

##### 1. パートナー団体資格

本規約に同意の上、所定の申込みをされた団体は、所定の登録手続完了後にパートナー団体としての資格を有します。パートナー団体登録手続は、団体代表者および団体代表者の承認を得たご本人が行ってください。代理による登録は一切認められません。なお、過去にパートナー団体資格が取り消された団体やその他当社が相応しくないと判断した団体からのパートナー団体申込はお断りする場合があります。

##### 2. パートナー団体情報の入力

パートナー団体登録手続の際には、入力上の注意をよく読み、所定の入力フォームに必要事項を正確に入力してください。パートナー団体情報の登録において、特殊記号・旧漢字・ローマ数字などはご使用になれません。これらの文字が登録された場合は当社にて変更致します。

##### 3. パスワードの管理

- (1)パスワードはパートナー団体代表者およびパートナー団体代表者に承認を受けた方のみが利用できるものとし、当社へ連絡なく第三者に譲渡・貸与できないものとしします。
- (2)パスワードは、他人に知られることがないように定期的に変更する等、パートナー団体が責任をもって管理してください。
- (3)パスワードを用いて当社に対して行われた意思表示は、パートナー団体の意思表示とみなし、そのために生じる支払等は全てパートナー団体の責任となります。

#### 第3条 (変更)

1. パートナー団体は、団体名、住所など当社に届け出た事項に変更があった場合には、速やかに情報下変更を行うものとしします。
2. 変更登録がなされなかったことにより生じた損害について、当社は一切責任を負いません。また、変更登録がなされた場合でも、変更登録前にすでに手続がなされた取引は、変更登録前の情報に

基づいて行われますのでご注意ください。

#### 第4条（サービス利用について）

パートナー団体は本規約に従い以下のサービスを、「ママノユメ」サイト内「プラン紹介 (<https://event.mamanoyume.net/lp1>)」で別途定める内容を元に利用することができます。

- (1) イベント告知・募集管理・参加者管理・会費管理システムの使用
- (2) 夢塾講座告知・募集管理・参加者管理・利用料管理システムの使用
- (3) 「ママノユメ」のもつイベント配信等システム一部使用
- (4) パートナー団体の活動内容のコミュニティ団体紹介ページの設置
- (5) ブログ機能
- (6) 本サービス独自のメールマガジンでの情報配信で掲載情報の発信（月2回）
- (7) EC サイトページへの販売商品掲載（実装後）
- (8) 当社からの業務の斡旋
- (9) 当社とパートナー団体の交流会参加

#### 第5条（パートナー団体の責任）

パートナー団体は本サービスを利用するに際し、以下の条項を遵守する必要があります。

1. 本サービスをパートナー団体が利用する場合、インターネットにアクセスする必要がありますが、そのためのあらゆる機器、ソフトウェア、通信手段はユーザーご自身が各自の責任と費用において適切に準備、設置、操作していただく必要があります。当社はパートナー団体のアクセス環境について一切関与せず、これらの準備、操作に関する責任を負いません。
2. 当社よりパートナー団体に対して連絡を行う際には、パートナー団体登録情報を元に連絡を行います。パートナー団体は当社からの連絡を受け取れるよう情報を正しく維持するものとし、変更があった場合には、速やかにパートナー団体登録情報の変更を行わなければなりません。当社からの連絡が届かなかったためにパートナー団体が被った不利益については、パートナー団体自身に責任があるものとし、当社は一切の責任を負いません。
3. 本サービス上においてパートナー団体が開示した、テキスト、音声、動画、画像および画像に付随する情報、個人情報や位置情報などを含む全ての情報に関する責任は、パートナー団体各自にあります。従って、当社はパートナー団体が本サービスにおいて開示した情報の内容について、一切の責任を負いません。
4. パートナー団体が他人の名誉を毀損した場合、プライバシー権を侵害した場合、著作権法に違反する行為を行った場合その他他人の権利を侵害した場合、当該パートナー団体は自身の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。
5. パートナー団体が開示した情報が原因となって迷惑を受けたとする者が現れた場合には、当該パートナー団体は自身の責任と費用において解決しなければならず、当社は一切の責任を負いません。

## 第6条 (利用料金)

1. パートナー団体は、「ママノユメ」サイト内「プラン紹介 (<https://event.mamanoyume.net/lp1>)」で別途定める利用料金に従って、本サービスの有料サービスを利用し、本サービスの定める料金を支払うものとします。
2. 本サービス利用に関する料金および手数料の額は、当社が別途定めるものとします。
3. パートナー団体は当社の有料サービスを利用する場合、それらに関わる費用を当社へ支払います。パートナー団体が、本規約ならびに本サービスに基づく当社に対する債務について、当社の定める期日を経過しても支払いを行わない場合、当該ユーザーは支払い期日翌日より支払い日までの期間において、当社の定める遅延損害金を当社に支払うものとします。

## 第7条 (禁止事項)

パートナー団体は、本サービスを利用するに際し、以下のような法律違反行為を行ってはなりません。

1. 著作権、特許権等の知的財産権を侵害する行為
2. プライバシーを侵害する行為
3. 名誉毀損行為、侮辱行為や他者の業務妨害となる行為
4. 詐欺行為
5. 無限連鎖講(ネズミ講)を開設し、またはこれを勧誘・運営する行為
6. 不正アクセス行為の防止等に関する法律に違反する行為、電子計算機損壊等業務妨害罪(刑法第234条の2)に該当する行為をはじめ、当社及び他人のコンピューターに対して不正な操作を行う行為
7. その他犯罪に関わる行為あるいは法令に違反する行為、宗教などへの勧誘行為

パートナー団体は、本サービスを利用するに際し、以下のような社会的に不適切な行為を行ってはなりません。

1. 犯罪予告、犯罪の指南等、犯罪を引き起こすおそれのある行為
2. 人種、民族、信条、性別、社会的身分、居住場所、身体的特徴、病歴、教育、財産及び収入等を根拠にする差別的表現行為
3. 倫理的に問題がある低俗、有害、下品な行為、他人に嫌悪感を与える内容の情報を開示する行為。ポルノ、売春、風俗営業、これらに関連する内容の情報を開示する行為。
4. 迷惑行為、嫌がらせ行為、誹謗中傷行為、正当な権利なく他者に精神的被害・経済的被害を与える行為
5. 自団体以外の個人や会社、団体を名乗ったり、権限なく特定の会社や団体の名称を使用したり、架空の個人や会社、団体を名乗ったり、事実がないにも関わらず他の人物や会社、団体と業務提携や協力関係があると偽ったりする行為
6. 他者になりすましてサービスを利用したり、情報を改ざんする行為
7. 反社会的勢力等の活動を助長または反社会的勢力等に利益を供与する行為
8. その他、公序良俗に反するかあるいは社会的に不適切な行動と解される行為

パートナー団体は、本サービスを利用するに際し、以下のような本サービス利用上不適切な行為を行ってはなりません。

1. 他人に不快感や誤解を与えるような団体名や文言を使用する行為、当社あるいは他人、一般的に知られている社名、団体名、商品名と誤解されるような同一あるいは類似の団体名を使用する行為
2. サービス利用のガイドラインに反する行為や、社会通念上好ましくない行為、第三者に対して迷惑となり得る行為に対して、当社から注意勧告を受けたにも関わらず、正当な理由なく同様の利用を継続する行為
3. 当社の承諾無く本サービスを転用・売却・再販する行為
4. パートナー団体は、当社の事前の承諾なく、本規約上の地位または権利義務を、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

パートナー団体は、以上の各項の他、当社が不適切であると判断する行為を行ってはなりません。

#### 第8条（退会）

パートナー団体が退会を希望する場合には、パートナー団体代表者およびパートナー団体代表者に承認を受けた方が退会手続きを行ってください。所定の退会手続の終了後に、退会となります。

#### 第9条（パートナー団体資格の喪失及び賠償義務）

1. パートナー団体が、パートナー団体資格取得申込の際に虚偽の申告をしたとき、通信販売による代金支払債務を怠ったとき、その他当社が会員として不適当と認める事由があるときは、当社は、パートナー団体資格を取り消すことができることとします。
2. パートナー団体が、以下の各号に定める行為をしたときは、これにより当社が被った損害を賠償する責任を負います。
  - (1)パートナー団体番号、パスワードを不正に使用すること
  - (2)当ホームページにアクセスして情報を改ざんしたり、当ホームページに有害なコンピュータープログラムを送信するなどして、当社の営業を妨害すること
  - (3)当社が扱う商品の知的所有権を侵害する行為をすること
  - (4)その他、この利用規約に反する行為をすること

#### 第10条（パートナー団体情報の取扱い）

1. 当社は、原則としてパートナー団体情報をパートナー団体の事前の同意なく第三者に対して開示することはありません。ただし、次の各号の場合には、パートナー団体の事前の同意なく、当社はパートナー団体情報を開示できるものとします。
  - (1)法令に基づき開示を求められた場合
  - (2)当社の権利、利益、名誉等を保護するために必要であると当社が判断した場合
2. 当社は、パートナー団体情報を、パートナー団体へのサービス提供、サービス内容の向上、サービスの利用促進、およびサービスの健全かつ円滑な運営の確保を図る目的のために、

当社において利用することができるものとします。

3. 当社は、パートナー団体に対して、メールマガジンその他の方法による情報提供(広告を含みます)を行うことができるものとします。パートナー団体が情報提供を希望しない場合は、当社所定の方法に従い、その旨を通知して頂ければ、情報提供を停止します。ただし、本サービス運営に必要な情報提供につきましては、パートナー団体の希望により停止をすることはできません。

#### 第 11 条 (サービスの中断・停止等)

1. 当社は、本サービスの稼動状態を良好に保つために、次の各号の一に該当する場合、予告なしに、本サービスの提供全てあるいは一部を停止することがあります。
  - (1)システムの定期保守および緊急保守のために必要な場合
  - (2)システムに負荷が集中した場合
  - (3)火災、停電、第三者による妨害行為などによりシステムの運用が困難になった場合
  - (4)その他、止むを得ずシステムの停止が必要と当社が判断した場合

#### 第 12 条 (サービスの変更・廃止)」

当社は、その判断によりサービスの全部または一部を事前の通知なく、適宜変更・廃止できるものとします。

#### 第 13 条 (個人情報の取扱い)

1. 「個人情報」とは、パートナー団体が本サービスにおいて取得した、個人の氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができる情報と、これに付随して取り扱われるその他の情報をいう。
2. パートナー団体は、個人情報を取り扱う場合には、それぞれ、個人情報の保護に関する法律(平成 15 年 5 月 30 日法律第 57 号)及び本契約の定めを遵守して個人情報を取り扱うものとし、本サービス外でこれを取り扱ってはならない。
3. パートナー団体は、個人情報の取扱いに関わる責任者を選任し、本サービス利用に際して取得する個人情報を取り扱う者を特定しなければならない。
4. 当社とパートナー団体間での個人情報の引渡しについては、その場所及び担当者を特定するものとし、記録媒体や書面の移送は、法律を遵守した安全で確実な方法で行わなければならない。
5. パートナー団体は個人情報を施錠可能な場所に保管し、又は情報システム内で管理する。パートナー団体は、施錠可能な場所に保管する場合には鍵の管理者を特定し、情報システム内で管理する場合には特定された利用者のみが個人情報にアクセスできるように、識別情報(ID、パスワード等)を設定する。
6. パートナー団体が本サービスから退会した場合、本サービスで取得したすべての個人情報及び記録媒体を、直ちに返却し、破棄又は消去する。
7. パートナー団体は、個人情報への不当なアクセス又は個人情報の紛失、盗難、改ざん、漏

洩等の危険に対し、合理的な安全対策を講じる。

8. パートナー団体は取得した個人情報を、本サービスで開示した目的の範囲を超えて、加工、利用、複写又は複製してはならず、これを取り扱ってはならない。
9. パートナー団体は、以下の各号のいずれかの場合を除くほか、第三者に対して個人情報を提供してはならない。
  - (1) 当該個人が明示的に同意している場合であって、甲の書面による事前の同意がある場合
  - (2) 当該個人の同意を得ることが困難な場合であって、人の生命、身体又は財産の保護若しくは公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、甲の書面による事前の同意がある場合
  - (3) 各種法令の規定により提出を求められた場合、及びそれに準ずる公共の利益のために必要がある場合

#### 第14条（個人情報漏洩に関わる対応）

1. 万一、個人情報の漏洩・流出等（以下「漏洩」という）の事故が発生した場合は、パートナー団体は当社に対し、直ちに、漏洩の発生に日時・内容その他詳細事項について報告しなければならない。
2. 前項の場合、パートナー団体は、直ちに漏洩の原因の調査に着手するものとし、当社に対し、速やかに調査の結果を報告するものとする。前項の報告並びに本項の調査及び報告は、パートナー団体の費用負担にて行う。
3. 前項の調査の有無にかかわらず、当社が必要と認める場合には、当社は、パートナー団体の費用負担にて、漏洩の原因究明の調査する会社等を選定し調査を依頼することができるものとし、パートナー団体は当該会社等の調査に協力する。
4. 第1項の場合、パートナー団体は、再発防止措置を策定の上、当社に対し遅滞なくその内容を書面にて通知するものとする。なお、当社が独自に再発防止策措置等を策定し、実施を求めた場合は、パートナー団体は、その内容を遵守するものとする。
5. 第1項の場合、パートナー団体は、前4項に定めるほか、次に掲げる事項について当社の指示に従った対応をとる。
  - (1) 初期対応の検討への協力及び実施
  - (2) 行政・警察への報告・相談・司法当局への対応
  - (3) 報道機関への公表
  - (4) 顧客対応
  - (5) 被害拡大防止のための公表等
  - (6) 再発防止措置
  - (7) 団体内処分の決定・公表等
6. パートナー団体は、第三者において個人情報の漏洩の事故が発生し、類似の事故等を防止する対策を講じる必要が生じた場合、又は当社が独自に漏洩の事故等を防止する対策が必要と認めた場合には、パートナー団体に対し、個人情報の管理に関する必要な措置・指

導を行うことができるものとし、パートナー団体はこれに従う。

#### 第 15 条（パートナー団体間の紛争処理）

1. パートナー団体は、他のパートナー団体と交流する場合、節度ある行動をするように努めなければならない。
2. 当社のパートナー団体間で紛争や協議する必要がある事項が発生した場合は、パートナー団体間で解決するものとする。

#### 第 16 条（当社の財産権）

1. 当社は本サービスに含まれる情報、サービス及びシステムに関する財産権を保有しています。
2. 本サービスに使用されている全てのシステムは、知的財産権に関する法令等により保護されている財産権及び営業秘密を含んでいます。
3. パートナー団体は、本サービスを利用した情報の開示、投稿その他送信するコンテンツ(文章や画像など全てのデータ)について、パートナー団体自身が投稿その他送信することについての適法な権利を有していること、及び、第三者の権利を侵害していないことについて、当社に表明し、保証するものとします。
4. 本サービスの提供、利用促進及び本サービスの広告・宣伝、学研究支援の目的のために、当社はパートナー団体が投稿したコンテンツを無償かつ非独占的に以下のような形式で掲載、配布することができ、パートナー団体はこれを許諾するものとします。
  - (1) 本サイト内への掲載
  - (2) SNS 等インターネットを用いたクライアントソフトへの掲載
  - (3) メールマガジン等を用いた当社の顧客への情報発信
5. パートナー団体が自己の保有する、本サービスへ送信された情報に関する著作権を第三者に譲渡する場合、第三者に本条の内容につき承諾させるものとし、第三者が承諾しない場合には、同著作権を譲渡できないものとします。
6. 本サービスではデザインの変更、画像の圧縮、トリミングなどを行う場合があります。パートナー団体は、これらのサービス運営に必要な範囲の改変について、当社に対して著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

#### 第 17 条（免責）

1. 通信回線やコンピューターなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止・データの消失、データへの不正アクセスにより生じた損害、その他当社のサービスに関して会員に生じた損害について、当社は一切責任を負わないものとします。
2. 当社は、当社のウェブページ・サーバー・ドメインなどから送られるメール・コンテンツに、コンピューター・ウィルスなどの有害なものが含まれていないことを保証いたしません。
3. パートナー団体が本規約等に違反したことによって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

4. 当社は、本サービスを監視する義務を負いませんが、本規約に反する、あるいはそのおそれがある行為や情報開示がある場合には、当該情報の削除や掲載場所の移動、および当該行為を行ったパートナー団体の登録取り消しなどを行う場合があります。また犯罪予告など特に人身や財産に差し迫った危険が及ぶ可能性がある情報開示があった際には、警察への通報などを行う場合があります。その際、パートナー団体は、当社の行った処置について、異議を申し立てることはできないものとします。
5. 当社は、パートナー団体が自発的に開示した情報により、他のパートナー団体または第三者との間における紛争、誹謗中傷、いやがらせ、詐欺、ストーカー行為等の被害を受けた場合、同被害に基づく損害について、故意または重大な過失があるときを除き、一切責任を負いません。他のパートナー団体や第三者との間における情報交換は、パートナー団体各自の責任において最大限の注意を払って行ってください。

#### 第 18 条 (本規約の改定)

当社は、本規約を任意に改定できるものとし、また、当社において本規約を補充する規約(以下「補充規約」といいます)を定めることができます。本規約の改定または補充は、改定後の本規約または補充規約を当社所定のサイトに掲示したときにその効力を生じるものとします。この場合、会員は、改定後の規約および補充規約に従うものと致します。

#### 第 19 条 (準拠法、管轄裁判所)

本規約に関して紛争が生じた場合、当社本店所在地を管轄する地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第 20 条 (当社への連絡)

本サービス利用に伴うパートナー団体遵守事項に他者が違反しているのを発見した場合、本サービスにおける記載内容の削除を求める場合、その他当社に対する問い合わせが必要な場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

株式会社マザープラス

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 3-5-5 丸忠第一ビル 303 号

営業時間：平日 9:00～17:00 (土日祝休み)

[TEL:06-6125-5967](tel:06-6125-5967)

メール：[info@mamanoyume.net](mailto:info@mamanoyume.net)